

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (普通徴収記載例)

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市町村処理欄		特別徴収義務者 指 定 番 号 0081234567		※市町村ごと に異なります	
宛 名 番 号 1		連 絡 先 の 氏 名 及 び 所 属 課 ・ 係 名 並 び に 電 話 番 号		課・係 人事課給与係	
氏 名 久米川		電 話 042-393-5111 (内線 100)		氏 名 久米川	
異 動 の 事 由 ① 退職		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収		退職した年の1 月から退職時ま での給与支払額 1,200,000 円	
② 転勤 ③ 合併 ④ 休職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所誤報 ⑨ その他 (特別徴収不可)		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須) (月 日 納期分) ③ 普通徴収 理由 異動の事由のとおり		控除社会 保険料額 60,000 円	
※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、 次のいずれかの理由を必ず選択してください。					
1 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支給額が100万円以下)				
2 (普D)	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)				
3 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)				

東村山市専用 〒189-0014

令和××年9月1日提出 (届出先) 東村山市長

住所(居所)又は所在地 **東京都東村山市本町1丁目2番地3**

フリガナ **カマシキガイシャ ヒガシムラヤマ**

氏名又は名称 **株式会社 ひがしむらやま**

代表者の職氏名印 **代表取締役 特徴 太郎** (印)

個人番号又は法人番号 **1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1**

給 与 所 得 者		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
旧受給者番号(整理番号)	フリガナ	特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日
氏 名	タマコ ハナコ	円	6 月から 9 月から 8 月まで 5 月まで	円	××・8・31
※指定していた方のみ記入	氏 名	140,000	円	35,600	円
生 年 月 日	昭和 平成 2 年 5 月 10 日			104,400	
個 人 番 号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1				
1月1日現在の住所	東村山市富士見町6丁目7番地8				
給与の支払を受けなくなった後の住所	〇〇県××市△△町1-2-3				

一括徴収の理由

1. 異動が 年 12 月 31 日 までで、申出があったため (月 日 申出)

2. 異動が 年 1 月 1 日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため

異 動 者 印

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。
(ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
(イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
(ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)

連絡先 課・係 担当者 電話番号 (内線) 新受給者番号(整理番号)

月割額 円を 月分から徴収し、納入します。

新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。

納入書 要 ・ 不要

注)新しい勤務先の事業所の法人番号又は個人事業主の個人番号をご記入ください。

※市町村記入欄

【提出先】 〒189-8501 東村山市本町1丁目2番地3 東村山市役所 市民部 課税課 市民税係

御注意

4 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に届出してください。一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に届出してください。一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に届出してください。

3 2 1 黒のボールペン又はブルーインクで記載してください。転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で本人が記載した住所(課税地)の市町村長に届出してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は「給与所得者」の欄に記載してください。前勤務先で本人が記載した住所(課税地)の市町村長に届出してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」は「給与所得者」の欄に記載してください。前勤務先で本人が記載した住所(課税地)の市町村長に届出してください。